

# 川東の里だより

2007.11 No.86

発行者

福島正訓

発行所

社会福祉法人 川東の里  
北見市川東226番地2/TEL(0157)24-3030

- ・川東学園・きたみ学園
- ・きたみ学園成人部
- ・友楽里・風楽里
- ・フレンズ・豆ちゃん
- ・高栄事業所・緋牛内事業所

印刷所

(有)サンケイプリント社



カンパイ!!  
たべてのんでおどつたよ

きたみ学園創立四十周年・

川東学園創立三十周年のお

祝いを十月四日にホテルベルクアシック北見で行いました。

乾杯の後、いっぱいご馳

走を食べ、カントリーウエスタン「ブロンコス」の演奏に合わせ、歌ったり、踊ったりとつづけても楽しいひとときを過ごしました。

## きたみ学園 創立四十年を迎えて



社会福祉法人川東の里  
理事長 古川 義一

北見老人ホームの隣接地に知的障害児施設として“きたみ学園”が設立されたのは昭和四十二年八月であります。定員三十名に対し職員は園長以下十三名で発足いたしました。その後五十二年に成人施設“川東学園”が創設されましたので、今年はそれぞれの学園は四十年、三十年の節目を迎えました。草創時代の関係者は並々ならぬご苦労を重ねられて今日があることに思いをいたし、深甚なる謝意を捧げます。

平成十四年十二月には、利用者は勿論、父兄、職員待望の近代的施設が完成したことはご存知の通りであります。

障害者福祉の方針は、北欧型から、アメリカ型に推移され、施設入所より利用者の社会参加の方向へと舵を切りつつあり、措置費から支援費へと移行されました。

老人施設よりも知的障害者施設が組織的にも人的にもその規模が膨大になり、行政の指導によつて、昨年平成十八年四月には社会福祉法人めぐみ会より分離して、社会福祉法人“川東の里”が設立されました。時恰も

障害者自立支援法施行と同時に発足いたしましたので、利用者の参加と健全経営の運用の一環といたしまして、新たに緋牛内事業所、高栄事業所を十月より開所をして、現在に至つております。一年半経過した現在、利用者の生活費一部負担を始め、運営費の面でも関係者の総てが

頭を痛めて努力を続けていますが、何とかこの難問を乗り切れる明るさが見えてきまして、安堵しております。

今年、きたみ学園創立四十周年、川東学園は三十周年の節目を迎え、この間、北見市民の皆様、町内会、福祉団体・ボランティア、企業・団体の社会貢献活動、保護者・父母会の皆様に心より感謝お礼申し上げます。

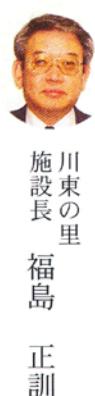
この歴史ある施設の舵取りを担い、責任の重さに身の引き締まる思いです。

これまで両学園を核として、先駆的、様々な取組みを行つてきましたが、それも経験豊富な職員、更に意欲を持つた職員が、それぞれの役割を担つて結集させた結果だと思います。

お蔭様で懸案の農場豚舎の堆肥場の建設、(父母の皆様の助力で)農場トイレの増設等、高栄事業所のトイレの改造と施設の整備を年内に完成できることはご同慶の至りであります。

四十年を機会に役職員共に事務措置から契約へ、障害者自立支援法が施行され一年、緩和措置や見直し論議がされていますが、利用者への応益負担はその自立を阻み、地域生活に重くのしかかり、日中活動の場(働く場)確保と所得保障の一方で、運営は減収により職員待遇は減額、減員の傾向を強めながらサービス向上と職員の資質が問われる時代となります。大変な時代で

## 創立四十年 皆様のご支援に支えられて



川東の里  
施設長 福島 正訓

すが気負うことなく、今いる施設利用者の為、障がいを抱えた方々の為、そして皆様から頂いたご支援に報いる為にも、職員と共に努力して参ります。

事業計画に基づく新規事業と改善は次のとおりです。

### ・風楽里

障害者就労支援ネットワーク構築事業

障害者就労支援拠点整備事業は本年7月で終了

・高栄事業所 障がい者対応のトイレに大改修

・農場関係 訓練農場の土地購入

堆肥場新築 1棟約192m<sup>2</sup>  
農場トイレ新築 約30m<sup>2</sup>

家畜し尿処理場の新設約42m<sup>2</sup>

寄付金で建設されました。

ありがとうございました。



新しい堆肥場

## 「ついに完成、新しい農場のトイレ!!」

川東学園 支援員

農場担当 大村 博之

だと思います。

建てられた当初は、利用者、職員にとつても快適だったに違ひありません。しかしながら、

月日の流れの中で老朽化し構造上にも個々の利用者の特長や個性を踏まえ尊重した機能とは、

現在の川向訓練農場が開所してから、その歴史は古く、月日も30年以上もの年月が流れるものとなりました。

当然に今の農場の基礎や基盤を築いてくれた先輩職員の方々による功績が大きいのは周知の事実です。私個人は当時の先輩職員達が一番苦労していた時期を体験していないだけに、歯痒さを感じてしまう訳ですが、さぞや、果敢な時期を送られたのでは無いかと勝手に推測してしまった次第です。

農場開所の黎明期は、それこそ、現在の繁殖豚舎を職員総出での手作りで作つていただけに、利用者一人ひとりの排泄に関しては、かなり苦労されたのではないかと思います。



完成 !! 新しい農場トイレ

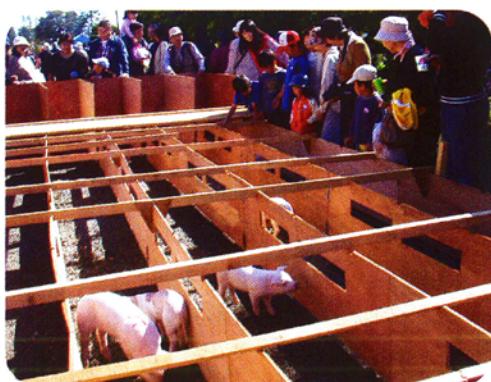
大きくかけ離れた存在になつてしまつたのも、時代の流れの表れではないでしょうか？

汚れや臭いが目立つだけに、早く立て直してほしいと誰もが強く願つていただけに、この度の農場トイレの新築は利用者一人ひとりの切実な思いが真摯に届いた証だと思いません。

**生産フェアー 開催について**

きたみ学園成人部 支援員 上坂 和人

9月30日(日)川東の里の一大イベントの一つである生産フェアーが開催されました。前日は雨も降り天候が心配されました。が、何とか回復し、予定通り盛大に開催する事が出来ました。開催場所は去年に引き続き緋牛内事業所となりました。緋牛内のレストランでは日頃の感謝を込めて、シェフが腕を振るい格安の値段で料理を提供させていただいたと共に、イベントでは恒例の仔豚レース、丸太切り競走などを開催し、大いに盛り上がりました。川東の里の利用者が大切に育てた生産物販売においても皆様のご協力も頂き大盛況でした。また、北見を拠点として活動している飛龍太鼓の子供たちの演奏は老若男女を問わず皆が真剣に聞き入っていました。



豚レース

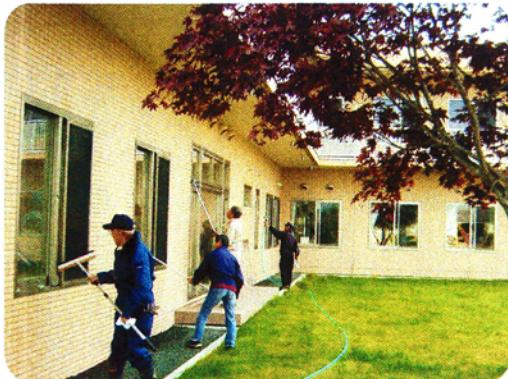
この生産フェアーを振り返って、感じた事はボランティア、このイベントに参加して頂いた皆さんの協力があつて、開催できている事と、こういったイベントを通じて多くの方々とのつながりを深める事は本当に大切な事だと改めて実感しました。今後もこういったイベントを通じ、障がいを持つた方々への理解をお互いさらに深めていかなければと思いません。最後に、今回参加していただいた、父母、社協、飛龍太鼓のボランティアの皆様本当にありがとうございました。今後もよろしくお願ひします。

父母ワークを終えて



きたみ学園父母会

お蔭様にて、父母ワークの目的  
趣旨でございます、利用者の皆  
様の生活しやすい環境整備に尽  
力する目標の基に、端野農場の  
環境整備、きたみ学園棟、川東  
学園棟、友楽里、風楽里棟の内  
外窓ガラスふきを実施致しました  
事業実施に当たりましては川  
東の里の職員の皆様のご指導の  
基に雨降りの悪天候により作業  
の変更がございましたが、端野  
農場環境整備・川東の里建物棟  
の内外窓ガラスふきを立派に清  
掃することができました。利用



10月14日 父母ワークの様子

川東の里 父母会の皆様、平成19年度父母会事業計画の父母ワークに、日頃大変ご多用中にかかわらず万障繰り合わせの上、多数ご参加下さいまして、ご協力下さいました事を心から感謝しお礼申し上げます。

お蔭様にて、父母ワークの目的趣旨でございます、利用者の皆

者の皆様も快適な生活の一部のおぎないに成ったと思います。

反省点と致しまして、父母の皆様の昼食に於いて、父母の皆様より食事メニューを、各自の希望を戴き集合願いましたが、希望の食事が全員に行き渡る迄に、時間差があり先に食事をした人が終わった頃に、食事を待つていた人の食事が来ると言う不合理があり今後改善を図ります。

今後、利用者の快適な生活改善の一部のおぎないに成れます様父母ワークを毎年継続実施致したいと思います。どうか父母の皆様のご協力をお願い致します。

まめちゃんとうふに入つて  
ことし10月で2年目になります。早いと思います。豆ちゃんにくるまでは、学園で、パン、のうじょうと、2つのぱしょで、はたらいていました。今は、レジのたんとうをしています。いつも（ドキドキ）しています。  
人の前にたつのにがでで、えがおをつくるのをとくにがえバツテいます。うれしいこがいとは、そだんできるセンパイと、や女のしょくいんがいること、それにじぶんができるようになつたことです。あきらめいたじぶんにじぶんがついたことです。でもときどきふあんになることもあります。  
できなくなるとなんでもいやになり、泣きたくなるのです。（フヤシクテ）みんなからあきらめたらだめついいつかれてくれるのうれしさです。もしようらいは、はたらきたついです。もういちど、がんばついてみたいです。  
ちかいら、もなばしょけんがくしまで、思います。でも今はちやいんで、いろんなこと考

自分は、去年の一月まで静岡と愛知にいました。そこで岡は色々な仕事をやつており、なかなかには一歩間違えると危険な事もありました。それからしばらくし、こちらへ戻つてきて、少し暇ができ、これと並んでやる事もなかつたので、当事の支援課長のすすめもあり、現在の「フレンズ」へ戻り、今の職場（豆ちゃん）にいるわけです。正直言うと、最初は、「俺はこれからここでやつていいのか？何故ここを選んだのか」とさえわかりませんでした。でも北海道へ戻ってきて、今は一年半が過ぎました。今がたち、今後も入つてきます。

橋川安師

えながら、いろいろしてみた  
いとあります。 沢田紀子

## 「高栄事業所開設一年」

高栄事業所

支援員 串崎聰

よう担当者・ヘルパー一丸となつて奔走中です。

現在、活動を支えるヘルパーさんが不足気味で、熱烈歓迎という状況です。

自立支援法の荒波の中、昨年十月に北見市高栄地区に当事業所は開設されました。日々刻々の制度変革を追いながらスタッフ一同、暗中模索の日々の中で、何とか一年を迎える事ができました。地域生活支援事業を中心とした継続及び新規事業運営の近況を少し報告したいと思います。

地域活動支援センター「クローバー」は、緑豊かな公園を巡り四季を五感で感じる戸外活動、織り機を使った創作活動に取り組んだり、業者の協力で紙箱組立作業活動も順調に取り組んできました。また、行事見学やドライブといった活動を取り入れ、地域に広く根ざした活動展開を少しずつ広げて参りました。

「居宅介護」「移動支援」は種々のニーズが日々寄せられており、可能な限りお応え出来る

「日中一時支援」は放課後や休日等に保護者のニーズに合わせて事業所内でお預かりしておりますがほぼ毎日、多くの元気な笑顔に接しています。児童ディサービス「遊」も連携し、活動しております。

また事業所内には、北見市委託事業所の相談支援センター

「ほつと」も併設してますが、市内の障がい者の皆様の様々な相談に二十四時間対応できる体制をとっています。

更に「グループホーム・ケアホーム」は十六ヶ所、六十名超の方々の、地域生活の支援・充実に日々奔走しております。

簡単な近況でしたが、新制度の下で押し寄せる多くの混乱と困難を、スタッフ一同、更なる努力と研鑽で乗り越えて行きました。

「木曜日はそばとカレーの日になります」と思っています。

## 緋牛内事業所 一年を迎えて

緋牛内事業所

支援課長 工藤嗣己

です。

一年経ちましたが利用定数は

まだ満たしておらず、利用さ

れる人の幸せの為に立上げた事

業所であるにもかかわらず、こ

の様な状況である事ははずかしい事と思つております。事業の

事業所も一周年を迎える事ができました。これも地域のみなさまのあたたかいご指導、関係諸機関のみなさまのご協力、しい

ては川東の里全体のチームワー

クがあつてのものと思い心より感謝申し上げます。

本当に早いもので、何をしていたのか記憶にもないほど猛ス

ピードで駆け抜けた一年でした。

昨年の立上げ時期は工事もぎりぎりで、本当に間に合うか、

本当に日々奔走しております。

今後とも給食、レストラン、農業共々よろしくお願い申し上げます。

進しなくてはならないと思い、日々利用者、職員共々がんばつ

て頂ければ幸いです。

まだまだ至らぬ所が多く、精

進しなくてはならないと思い、日々利用者、職員共々がんばつ

て頂ければ幸いです。

### ～レストラン 自然～

営業時間 11:00~15:00

休業日 火曜日

(木曜日はそばとカレーの日になります)

### 緋牛内事業所

北海道北見市端野町緋牛内325-1

緋牛内小学校跡

TEL 0157-67-9222 FAX 0157-67-9221

## 「半年が経過して」

川東学園  
支援員 田中宏一

日増しに山々の色が濃く染まり、朝夕はストーブが活躍する季節になつて参りました。川東の里利用者の保護者の皆様におかれましては、益々、御健勝のことかと存じ上げます。

さて、私が川東の里の支援員として働き始めて半年、それと同時に障害者福祉の大きなターンингポイントとも言える障害者自立支援法の本格施行からちょうど一年を数えたことになります。新聞など各メディアからその大きな波紋をうかがい知ることができますし、本法人においても新体制への移行が着々と進んでいる最中であります。

そのようななか、私自身も自ら配属先であるさくらんぼ班の皆さんに、教えられつつ学びつつ毎日を過ごしております。さくらんぼ班は男性四名、女性五名の計九名からなり、言葉のない方や独特のこだわりを持つ方、また反応が非常に穏やかな方などがおり、まるで一粒の形が違うさくらんぼの実

までは、益々、御健勝のこと

かと存じ上げます。しかしそれは、利用者側の視点から言えば「気分がのらない」「暑い（寒い）」といった無言のメッセージではないかと考えました。

今後の日々の支援に際しては、北見の丘の景色のような広い視野と心で利用者一人ひとりの心の声に耳を傾け、誰からも愛され頼られる支援者となるべく、「福祉プロ」という意識を決して忘れず常に真摯に利用者と向き合い、地道に、地道に努力して参りたいと思います。



先日、ある先輩職員から声をかけてもらい、食事を共にする機会があつた。私が会話の中で「利用者との意志疎通がなかなか難しい。」との話をした。それに対し、「俺とA利用者はラボが取れているからね。だからAさんも俺の話を聞いてくれる。ラボはとても大切だよ。」との話をしてくれた。

私は恥ずかしながら、ラボの意味がわからなかつた。後日調べてみると、ラボール（ラボ）とは心理学で「人と人との間が和やかな心の通り合つた状態。相互を信頼し合い安心して自由に振る舞つたり感情の交流を行える関係が成立している状態」とのことだつた。

言葉の意味を知ったときすぐに思い当たる事柄があつた。以前、私が利用者に入浴を促したが、同意が得られなかつたことがあつた。しかし、退職した小島職員が声かけをし手を差し伸べると、

のように、個性あふれる方が揃つております。季節を感じながら毎日の散歩に精を出しております。そのような方たちと接するにあたり、当初から今もなお、自分の声かけや促しに對してスムーズに応じて頂けず、苦慮の日々が続いております。

しかしそれは、利用者側の視点から言えば「気分がのらない」「暑い（寒い）」といつた無言のメッセージではないかと考えました。

今後の日々の支援に際しては、北見の丘の景色のような広い視野と心で利用者一人ひとりの心の声に耳を傾け、誰からも愛され頼られる支援者となるべく、「福祉プロ」という意識を決して忘れず常に真摯に利用者と向き合い、地道に、地道に努力して参りたいと思います。

これから、職員として学園生活を送つていく上で、対利用者、対職員を含めまわりの方々とラボがとれているという関係を築いていきたいと思う。その対象は、利用者に止まらず、利用者の父母であつたり、地域の方々であつたりと様々であると考える。そのため尽力したいと思う。

川東の里  
総務課 廣川俊明

## ラボ

利用者はすんなりそれに応じた。キャリアがある、ない職員といふ違い以上の何かを感じた。利用者と職員のこのような関係のことを、ラボがとれているといふのかと。

当法人に勤務し、間もなく1年が経とうとしている。目の前の仕事をこなしているうちに、あつと言う間に日々過ぎてしまふ。職員をはじめとして回りの方々に支えられて、今いることにあらためて感謝したい。

これから、職員として学園生生活を送つていく上で、対利用者、対職員を含めまわりの方々とラボがとれているという関係を築いていきたいと思う。その対象は、利用者に止まらず、利用者の父母であつたり、地域の方々であつたりと様々であると考える。そのため尽力したいと思う。

~お世話になったあの方へ  
手作りの心を送る~

**年末お歳暮ギフト受付中!!**

通所授産施設 フレンズ

北海道北見市川東226番地2  
TEL 0157-22-6395  
FAX 0157-22-6405

# みんなの 余暇の様子♪

フレンズのみんなで  
キャンプ!!



高栄事業所のみんなで  
NHKに行きました(・v・)



ぶどう狩り♪



足湯イエー!

きたみ学園

カラオケじたぶ♪



エアロビクス♪



レッツダンス!!!



皆様からのたくさんのご厚情  
ありがとうございました。

### 寄付金

加藤 道吉 様

やさしいとこやさん 様

北見信用金庫南大通支店

支店長 宮野 孝司 様

川東の里施設整備をすすめる会

会長 竹ヶ原洋子 様

きたみ学園父母会

会長 我妻彦治郎 様

寄贈品

山地とみ子 様

外岡 良一 様

市川 橋詰 浅雄 様

（株）田巻美石園

田村 雪慧 様

小桜保育園

近澤 景子 様

柳沢 恵子 様

加納 勝利 様

関本 哲夫 様

左高ツヤ子 様

北見トヨペツト（株）

金 茂明 様

北見友の会

代表 服部 明子 様

北見市市民環境部廃棄物対策課

代表 永田 武彦 様

（社）ハッカ通商

代表 水田 京徳 様

北海道警友会北見支部

代表 加藤 盛夫 様

北見ことぶき大学

代表 加藤 功 様

民生委員・児童委員  
赤塚 永人 様

会長 桑島 定子 様

国際ソロプロミスト北見

クリエイティブワーク代表  
鹿野 園子 様

会長 但野 葉子 様

高橋 青木 長岡 江田

菅藤 秀樹 稲熊 智苗

根本裕太郎 久美 宏美

京子 久恵 豊 豊

（株）カラオケ愛好会

会長 水戸 雅弘 様

（株）北交ハイイヤー

会長 金田千枝子 様

（株）国際ソロプロミスト北見みんと

会長 田辺恵里子 様

（株）高榮支援員

会長 成田 勇太 様

（株）豆ちゃん支援員

会長 久保田清美 様

（株）風楽里支援員

会長 得能 治世 様

（株）信田 奥津 妙子 様

（株）G H世話人

会長 浅田るみ子 様

（株）根本 秀子 様

（株）山岸 美香 様

（株）風 樂 里 様

（株）中川 雄二 様

（株）北見芸術文化ホール

会長 棚井 敏幸 様

（株）ジブラルタ生命保険

会長 喜多 幸治 様

（株）沼田 五郎 様

（株）ザ・プロンコス

（株）川東第一町内会

### 退職・新入職員紹介

### 編集後記



気がつけば、もう十一月、

今年度も後期を迎えたと思えば、

もうすぐ冬の始まりです。農

場では、今年も野菜の収穫を

終えました。納涼会や夏休み

が先日のことのように思い出

されます。が、早くも利用者さ

んの部屋からはクリスマスの

曲が流れています。

改めて川東の里が大きくなつ

たということでした。職員の

私たちでも、それぞれの文と

写真を見て各事業所の動きを

知る部分がありました。大き

くなつた『里』であります。

利用してくださるみなさんと

共によりよい支援に努めて参

りたいと思っております。又、

この「里だより」につきまし

ても、ご意見ご要望等あれば

お待ちしております。今後共、

ご支援ご協力をよろしくお願

い致します。

（橋爪・道端・須藤）

訃報  
（平成十九年七月十四日　享年五十七歳）  
沼田 雅典 様

ご冥福をお祈り致します